

工事成績採点の審査項目別運用表

〔記入方法〕 該当する項目に1を入れる。

(共通・監督員用)

評価項目	細別	a		b	c	d		e		
		該当	評価	ほぼ適切である。	他の事項に該当しない。	やや不適切である。	不適切である。			
1. 施工体制	I. 施工体制一般									
				「評価対象項目」						
				<input type="checkbox"/> 施工計画書（変更計画書を含む）を工事着手前に提出している。						
				<input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工体制が一致している。						
				<input type="checkbox"/> 作業分担と責任の範囲が施工体制台帳、施工体系図（200万円以上）もしくは施工計画書で確認できる。						
				<input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図（200万円以上）が整備され、施工体制図も現場に掲げられている。						
				<input type="checkbox"/> 工事カルテの登録（500万円以上）が監督員の確認を受けた上で契約後10日以内に行われている。						
				<input type="checkbox"/> 社内検査の時期、確認事項が工事全般にわたり良く把握されている。（社内体制が確立され、有効に機能している。）						
				<input type="checkbox"/> 社内検査員の身分（社員）、経歴が確認でき適正である。						
				<input type="checkbox"/> 建設業許可標識、法令その他必要な標識を公衆の見やすい場所に掲示している。						
				<input type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の体制が整っている。						
				<input type="checkbox"/> 「施工プロセスのチェック」、「工事現場等における施工体制点検・確認要領」で指摘事項がなかった。						
				<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）						
						該当項目の内達成項目が90%以上……………a				
				該当項目の内達成項目が80%～90%未満……………b						
		評価率		該当項目の内達成項目が80%未満……………c						
		評定		※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。						
		点数								



工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(共通・監督員用)

評価項目	細別	a		b	c	d		e		
		該当	評価	ほぼ適切である。	他の事項に該当しない。	評価		評価		
2. 施工状況	I. 施工管理	適切である。		ほぼ適切である。	他の事項に該当しない。	やや不適切である。		不適切である。		
				「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 契約書第17条第1項第1号から4号に基づく設計書の照査を行い施工がなされている。			<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、工事監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。		
				<input type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工方法が一致している。			上記項目に該当すれば …・d		上記項目に該当すれば …・e	
				<input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。						
				<input type="checkbox"/> 建設機械等の使用及び調達計画が十分なされ管理されている。						
				<input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響がないよう保管している。						
				<input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を設計図書及び施工計画書に基づき適時的確に行っている。						
				<input type="checkbox"/> 日常の品質管理を設計図書及び施工計画書に基づき適時的確に行っている。						
				<input type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。						
				<input type="checkbox"/> 工事事用資材等の見本、品質管理証明書等、工事写真等が日常的に適切に整理されている。						
				<input type="checkbox"/> 段階及び立会確認が適時的確に行われている。						
				<input type="checkbox"/> 工事記録の整備が適時的確になされている。						
				<input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取組を適切に行っている。						
				<input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。						
				<input type="checkbox"/> 「施工プロセスのチェック」で指摘事項がなかった。						
		<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）								
				該当項目の内達成項目が90%以上……a						
				該当項目の内達成項目が80%～90%未満……b						
		評価率		該当項目の内達成項目が80%未満……c						
		評定		※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。						
		点数								

工事成績採点の審査項目別運用表

〔記入方法〕 該当する項目に1を入れる。

(共通・監督員用)

評価項目	細別	a		b	c	d		e		
2. 施工状況	II. 工程管理	適切である。		ほぼ適切である。	他の事項に該当しない。	やや不適切である。		不適切である。		
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価		
				<input type="checkbox"/> 工事の進捗を早めるための取組を行っている。			<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、工事監督員が文書による改善指示を行った。  上記項目に該当すれば・・・d	<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。  上記項目に該当すれば・・・e		
				<input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。						
				<input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れがない。						
				<input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。						
				<input type="checkbox"/> 工程に影響を与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。						
				<input type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程の遅れがない。						
				<input type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんどない。						
				<input type="checkbox"/> 実施工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。						
				<input type="checkbox"/> 「施工プロセスのチェック」で指摘事項がなかった。						
				<input type="checkbox"/> その他（理由： ）						
						該当項目の内達成項目が90%以上……………a				
				該当項目の内達成項目が80%～90%未満……………b						
		評価率		該当項目の内達成項目が80%未満……………c						
		評定		※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。						
		点数								



工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(共通・監督員用)

評価項目	細別	a		b	c	d		e		
2. 施工状況	IV. 対外関係	適切であった。		ほぼ適切であった。	他の事項に該当しない。	やや不適切であった。		不適切であった。		
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価		
				<input type="checkbox"/> 関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生がなかった。			<input type="checkbox"/> 対外関連に関して、工事監督員が文書による改善指示を行った。  上記項目に該当すれば・・・d	<input type="checkbox"/> 対外関連に関して、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。  上記項目に該当すれば・・・e		
				<input type="checkbox"/> 地元との調整を行い、トラブルの発生がなかった。						
				<input type="checkbox"/> 工事の目的及び内容を工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知していた。						
				<input type="checkbox"/> 第三者からの苦情がない。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っていた。						
				<input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいた。						
				<input type="checkbox"/> 「施工プロセスのチェック」で指摘事項がなかった。						
				<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）						
				該当項目の内達成項目が90%以上……………a						
				該当項目の内達成項目が80%～90%未満……………b						
				評価率	該当項目の内達成項目が80%未満……………c					
		評定	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。							
		点数								

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(共通・監督員用)

評価項目	細別	a	b	c	d	e				
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の50%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の80%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第16条に基づき、工事監督員が改造の請求又は破壊検査を行った。				
		① 出来形の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。 ③ 出来形管理とは、「工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系である。			上記項目に該当すれば …… d	上記項目に該当すれば …… e				
		<table border="1"> <tr> <td>評定</td> <td></td> </tr> <tr> <td>評定点数</td> <td></td> </tr> </table>	評定		評定点数					
評定										
評定点数										

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(共通・監督員用)

評価項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の50%以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の80%以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第16条に基づき、工事監督員が改造の請求又は破壊検査を行った。
		<p>① 品質の評定は、工事全般を通じて評価するものとする。</p> <p>② 品質とは、設計図書に示された工事目的物の規格である。</p> <p>③ 品質管理とは、「工事施工管理基準」の試験項目、試験基準及び規格値に基づく全ての段階における品質確保のための管理体系である。</p>				上記項目に該当すれば ・・・d
		評定				
		評定点数				